

第1回 集約対象施設跡の活用を考えるWS 生涯学習地区センターゆうゆう館 2015.09.26

カテゴリ	内容
アイデア	<p>「まちづくり」の視点</p> <p>廃止を決める時に「まちづくり」の視点からの検討が欠落している。 跡地利用で戸建新設しても戸建ての住民は20～30年で高齢世帯になる。 売却収入1.8オフの用途を定めることが必要＝どこかに済ませてしまわぬこと 売却で1.8オフでも市政に生かす政策があること</p>
	<p>「公」が関わる</p> <p>大久保公民館へ機能集約では、この地域のコミュニティがもたない(容量不足)やはり機能を残すべき 交流できる空間コミュニティセンタ 機能は残す プラザ大久保の施設は市民の理解を得易い (残るのであれば)使用料を上げる 収入 利用料110万 施設の機能を一部は残すべき 基本的な機能の維持 複合の施設 公の部分</p>
	<p>「民」が関わる</p> <p>戸建ての住宅にするならやめてほしい中層の集合住宅なら1.2階の部分を施設に利用 子育て世代の親が行けるカフェ、工作室、キッチンなど 子育て世代が住むスマート住宅(ソーラーシステムなど自宅でエネルギーをつくる) 学生が住むシェアハウス 託児所 子ども園、公園との関係性 託児所 バス停と連携したカフェ 高齢者が集い軽食ぐらい食べられる場所にしてほしい 民営の貸室 子育て世代向けのスマートマンション→1Fは工作室、カフェなどオープンスペース 民間企業が儲かる事業</p>
理由	<p>増収だけでは駄目保険料、健康など考えるべき高齢者が利用している 閑静なところ子ども園等 民間ができないから公がある 売るのであれば使い道を先に考えるべき市の大切な財産 やるのであれば複合施設 集約施設がない、福祉施設として使う ゆうゆう館がどれほど危険なのかなど説明されていない まちづくりの観点がない、物理的にコミュニティの集約難しい 法的な問題公費の話等 売ってしまったら基本的な機能の維持ができない、賛成できない ゆうゆう館1500万かかっている!維持できない 電気、ガス、水道× それでもどう活用する?1人暮らし人恋しい人が集まれるようなところが欲しい 民間が儲からないならやってもいい→あの土地ではダメ 個人住宅× サークル会等で使うようなスペース 廃止するにあたってまちづくり関係が説明されてない 自治会町会で費用をまかなってもいい 地域の方が使っている集まる場所の計画→カフェ お金を生むことを考える→スマートシティ、エネルギーをつくれるような、1階にオープンスペース</p>
知っておきたいこと	<p>現建物の危険度 集合住宅の売却は近隣とのトラブルの基になると思うが 今の施設は何年まで使えるのか? 大久保地区以外からの利用者は? 大久保市民プラザの行政の経費はいくらか 現施設の老朽化は、改修は、方法、算定いくら、 法的に建築物の高さは?社福が入っているが 大久保公民館の施設の内容 バス停がありますが、津田沼方面からの利用者はどれくらいでしょうか? 新築マンションにした場合階層(高さ)の問題はあるのか?どれくらい?</p>